

<府中第六小学校は、今年度創立70周年を迎えます>



府六だより

府中市立府中第六小学校

10月号

令和7年9月30日

(児童数 691名)

校長 小林 邦子

対話活動を通して知恵を磨く

副校長 神蘭 博之

記録的な猛暑が続いた9月も、今日で終わりです。まだ暫く暑い日が続くとの予報は出ていますが、朝夕の空気や、虫たちの鳴き声から、ようやく秋の到来を感じるようになりました。

5年生は先週の24日(水)から3泊4日で「わくわく自然教室」に行ってきました。私は同行していませんでしたが、随時現地から送られてくる様子を学校ホームページにアップしていました。子供たち一人一人の表情から、どの体験活動でもたくさんの「気づき」や「発見」があり、一生忘れない充実した学びにつながったのではないかと思います。

さて、この子供たちが「気付く」学び。学校でとても大切にしています。この「気づき」から、「もっと知りたい!」と生み出された探究心を原動力として、子供たちが自ら学び、知識を獲得し、さらに学んだことを自分の言葉で説明できる力を育てたいと考えているからです。個に応じながら子供の主体的な学びをどのようにコーディネートしていくか、わたしたち教員は校内研究等を通して、さらに磨きをかけていきます。しかし、子供たちに最も身に付けてほしい大切な力は、次の段階の、学んだこと、身に付けた力を活用していく力です。自分が得た学びを、何のために使うのか、どのような使い方があるか、考え正しく判断できる力です。この力を身に付けていくためには、「知恵」を磨き続ける習慣を定着させることが大切です。学校では、知恵を磨く一つとして「対話」による学習活動を大切にしています。対話は、自分だけでなく、相手にも新たな発見を生み出し、双方の深い学びにつながります。子供同士の対話、子供と教師の対話、子供と大人の対話、対話には様々な形態はありますが、これからも地域や保護者の皆様のお力をお借りしながら、対話活動を充実させた教育活動を行っていきます。

10月4日(土)は道徳授業地区公開講座を開催します。各学級で子供が自ら考え、対話や議論をする道徳の授業や、地域・保護者と児童が一体となって交流をする特別授業を行います。たくさんの方々のご来校をお待ちしています。また、PTAを通じて、会場受付や3校時のバルーンリリースお手伝いボランティアの応募を多数の方からいただきました。当日もどうぞよろしくお願いいたします。

★「令和8年度児童数調査」へのご協力をお願いします。

明日10月1日に6年生を除く全ご家庭に調査用紙を配付します。大切な調査となりますので、10月8日(水)までにご提出をお願いします。

★学校からの最新のお知らせ子供たちの学校生活は、学校ホームページにて

随時情報を発信しています。ご覧ください。 <https://www.fuchu-tokyo.ed.jp/fuchu06s/>

